満員

実例と即使えるテンプレートが豊富！ITプロジェクトマネジメント力強化講座【オンラインライブ】（4121157）

実例と即使えるテンプレートが豊富！非常に経験豊かな講師による、豊富な事例に基づく講義、ノウハウの詰まったテンプレート、演習を通じて、進捗、変更、品質、リスク、組織、外注などの各プロジェクト管理エリアに関して、ＩＴプロジェクトマネジメントにおける「計画」と「管理」の重要なポイントを総括的に習得して頂けるコースです。

開催日時	2022年2月4日(金) 10:00-18:00ライブ配信
カテゴリー	IS戦略実行マネジメント・プロジェクトマネジメント 専門スキル
講師	河尻直己 氏 （KNコンサルティングオフィス 代表 ） 株式会社電通国際情報サービス、ならびにアビームコンサルティング株式会社を経て、現在に至る。　数多くの大規模プロジェクトのプロジェクトマネジメントを担当。また組織責任者として多数のプロジェクト管理に関わった他、PMO部門の創設ならびに運用をおこなう。　現在、PMの育成、PMO強化、ならびにIT戦略立のコンサルティングを実施。米国PMI/PMI日本支部会員、ならびに情報処理技術者(プロジェクトマネージャ)
参加費	ＪＵＡＳ会員/ITC：33,800円 一般：43,000円（１名様あたり　消費税込み、テキスト込み） 【受講権利枚数1枚】
会場	オンライン配信（指定会場はありません）
対象	小規模のPM、PL経験者の方、または、チームリーダー（TL）経験者の方など、ITプロジェクトマネジメント力を強化されたい方、改めて見直したい方 中級
開催形式	講義、グループ演習
定員	15名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
特記	お申込み後マイページより受講票をダウンロードして内容をご確認ください。 Zoom上でブレイクアウトルーム機能を利用しグループワークを行います。
ITCA認定番号	ITCC-CPJU9308
ITCA認定時間	7

主な内容

■受講形態
ライブ配信（Zoomミーティング）【セミナーのオンライン受講について 】
■テキスト
開催７日前を目途にマイページ掲載

◆本講座の特徴◆
1.ＩＴプロジェクトマネジメントの計画作成から管理までの全体スキルを強化・習得できる。
2.豊富な事例から、ＩＴプロジェクトマネジメントの疑似体験ができる。
3.ノウハウ満載の即使えるテンプレートから、ノウハウを豊富に習得できる。

◆参加者の声◆
1.プロジェクトマネジメントをどのような観点で考えればよいのか、経験豊富な講義と現場でよくあるケースの演習で大変理解しやすかった（メーカー）
2.プロジェクト管理の全体像が分かり、自分の苦手とするところが分かり、改善策もヒントが盛りだくさんだった（人材派遣）
3.講師が実際に大中小規模のプロジェクトを多く実行されており、事例がリアルで大変参考になりました（製造業）

◆趣旨◆
戦略の決まったＩＴプロジェクトを確実に成功に導く上で、一番大切なのは、やはり「計画」、そしてそれを実行する「管理」です。
今回は、改めてプロジェクト計画作成からプロジェクト管理までのＩＴプロジェクトマネジメントスキル全体を１日で強化するコースをご

用意いたしました。

非常に経験豊かな講師による、豊富な事例に基づく講義、ノウハウの詰まったテンプレート、演習を通じて、進捗、変更、品質、リスク、組織、外注などの各プロジェクト管理エリアに関して、ＩＴプロジェクトマネジメントにおける「計画」と「管理」の重要なポイントを総括的に習得して頂けるコースです。

これからＰＭを目指している方や、小規模のＰＭ、ＰＬ経験者、またはチームリーダーの方などプロジェクトマネジメント力を強化されたい方、改めて見直したい方、必見の講座です。
ご自宅からでもオフィスからでも、ぜひ、実りある参加型オンライン研修にご参加ください！

◆内容・スケジュール◆
１．はじめに
２．プロジェクト実施計画の作成
（ベースラインの作成）
－ プロジェクト計画とは
－ スコープ計画の作成 （WBSの作成）
－ スケジュール計画の作成
－ コスト計画の作成
演習１ 「スケジュールの作成」 （個人演習）
－ 良いプロジェクト・ベースラインとは
－ プロジェクト実施計画のその他の計画項目
３．プロジェクト管理計画の作成
－ 進捗管理計画
－ 課題・変更管理計画
－ 品質管理計画
－ リスク管理計画
－ その他の管理計画
４．プロジェクト管理の実際
－ 進捗管理の実際
演習２ 進捗管理報告書のレビュー（グループ演習）
－ 課題・変更管理の実際
－ 品質管理の実際
演習３ 品質分析 （グループ演習）
－ リスク管理の実際
－ その他の管理の実際
－ 外注管理の実際
５．全体のまとめ

＜ご受講にあたり＞
Zoom上でブレイクアウトルーム機能を利用しグループワークを行います。
参加者各1台の端末より受講をお願いいたします。
マイク付きヘッドホンやイヤホン使用を推奨します。